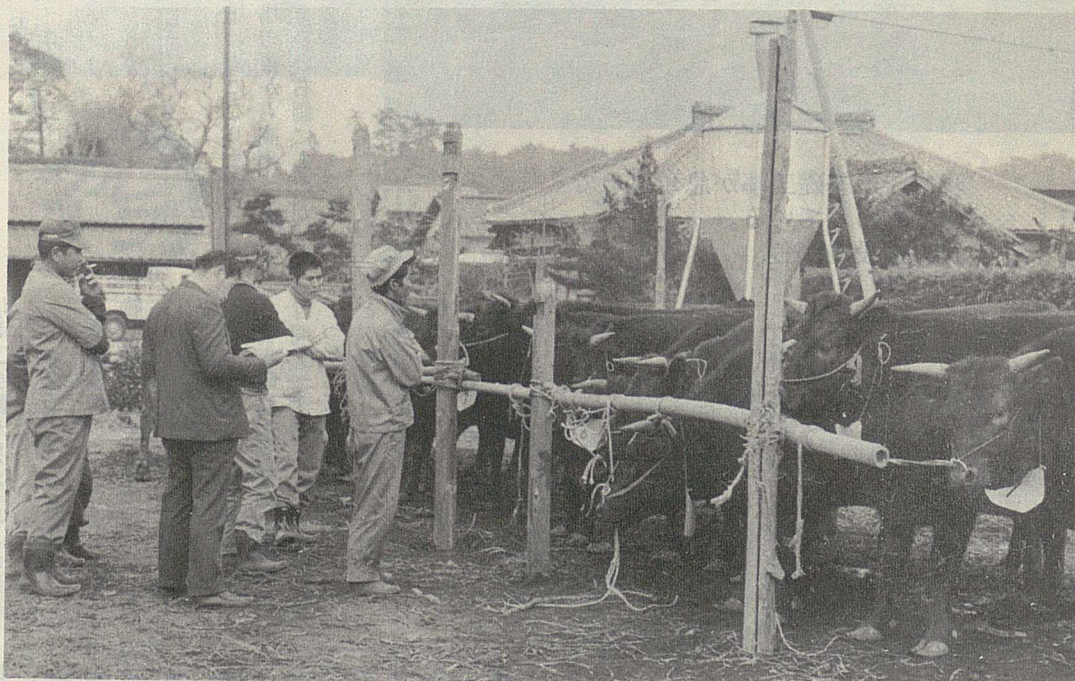


たまつり

広 報

人口と世帯数
48年 3月1日現在
(単位・戸、人)
人 口 13,903人
世帯数 3,053戸

(毎月1回発行) 発行人 町長 坂本 常蔵 昭和38年 1月23日 第三種郵便物認可
印刷所 さんゆう社印刷 定価10円



県下一の飼育地に

手賀肥育
牛組合

共励会 ひらく

ことは丑(牛)年です。
年賀肥育牛組合では、この
ほど肥育牛の共励会を開きま
した。

耕耘機が普及してから後、
牛はすっかり減ってしまい堆
肥はとれず、また、農産物の
クズものの処理から見ても農
家として片輪同然……

そこで昭和三十四年に生ま
れたのが、この肥育牛組合で
す。

当時村松重信さんら十一人
が、「一戸一牛飼育」にのり
だしたのです。

ことしの一月現在の記録に
よると組合員も二十名にふえ
三百六十頭を飼育するよう
になり怠らずやっていたれば牛の
歩みもたいしたもの。

この規模は、現在県下一の
飼育地区とされています。

組合では各種共進会へ出品
したり先進地視察などをおこ
なつて研修を続けていますが
素牛の価格と飼料が高騰を続
けて飼育が容易でないよう
なってきました。

しかし、公害を気にしなが
ら奮闘している組合員に、手
賀農協では融資、販売などに
協力しています。



青少年クラブ



玉造町農村青少年クラブ連絡協議会（会長井野芳昭さん）には約八十人の仲間がいます。農業に生きようとする青年でつくられているこのグループでは、先進地視察や、各種研修会をおこなっています。この写真は、日本でただ一か所小玉スイカの産地として知られている協和町へ視察研

修に行ったときのものです。このときの参加人員は四十人でしたが、真壁地区農業改良普及所の案内で有意義な現地研修がおこなわれました。

グループ活動を紹介する欄です。写真と紹介文をおまちしています。

美術クラブが誕生 愛好家がひとつに

町に美術クラブが誕生しました。これは町内の美術愛好家がひとつにまとまったもので、県内でもめずらしいケースです。また、まとめたのは、書道・絵画・写真・手芸・調塑の五グループで、今後の活躍が各方面から期待されています。

これまででも部別で活動をしていましたが、これらのグループを結集してはどうかという動きが強くなり、その準備がすすめられていたものです。

美術クラブは、書道・絵画・写真・手芸・調塑の五部間からなり、会員は七十人です。今後、各種展覧会や研修会などをおこないながら会を運営してゆく計画です。

また役員には
会長 高須 敬司 川向
副会長 高野 整儀 井上
川島 吉蔵 下宿



梶無川もヘンシン

梶無川がいま広い流れに変身しようとしています。役場裏から高須地先を流れているこの地区は、いま土地改良事業がすみ、梶無川の整備がすすんでいます。ゴミのつまった細い流れから見ちがえるような広い流れとなって霞ヶ浦へとそそぎます。

お金を送るときは

必ず現金書留で

これから進学や就職の季節が近づき、現金送金の機会が多くなります。

現金をお送りになるときは、現金封筒（五円）をご利用下さい。

十万円まで送金でき、通信文も同封できます。たとえわずかの金額でも普通郵便の中に現金を入れて送ることはできません、現金の入っている普通郵便は配達しないでお返しすることになり、その際送料もいただくこととなりますので、ご注意ください。

犬を放し飼いに

しないで下さい

大による郵便外務員の被害は、四人に一人の割合にのぼっております。そのほとんどが飼い犬によるものです。今年に入ってから玉造局だけでも二件あります。大切な郵便物を安全に迅速に配達するために、犬はつないで郵便配達員の身体に危害が及ばないようお願いいたします。

尚犬を放し飼いにしている場合には配達を行わないこともありますので、ご注意ください。



給食センター着工へ

給食センターの建設工事がはじまりました。完成すると町内の小中学校・幼稚園などが完全給食になります。

場所はどこですか

役場の裏になります。役場の裏から高須へ通じる道路の右側にあたり、わ

現場では基礎工事が急ピッチですすめられている。後方は役場庁舎

かりやすい場所です。近くには商工会館が見えます。

大きさとつくりは

全部鉄骨コンクリートの建物で平家建てです。

大きさにして平方メートルとに説明してみましよう。

延べ四百二十平方メートルから青年研修所の延べ面積とほぼ同じです。

つきにつくりについてみると、給食センターですから、調理室やボイラー室などが完備されます。

事業費は三千百万円ですがこのうち設備費に千二百万円をあて調理室などの充実をはかります。

施工業者は東亜建設（石岡市です）です。

六月には完全給食が

玉造町では昨年までに町内の全校が永久校舎に改築がすすみましたが、これまでに完全給食をおこなっていたのは玉造小学校だけでした。

しかし、この給食センターが完成すると玉造小学校では給食を廃止し、全部給食センターでつくることになりました。センターは、六月に給食実施の予定で作業をすすめています。

ますので、夏には町内全校が「同じかまの給食」を受けることになります。

幼稚園六園、小学校六校、中学校一校、あわせて二千三百人分の完全給食が実施されることになりました。

校内の整備

すすむ西小

本年度の大きな課題だった記念事業が推進委員会のみなさんの努力と協力によって進められています。

事業基金 総額

四百五十八万円

内訳

大和田熊蔵氏

二百五十万円

西小学校各位

百八万円

町助成金

百万円

このような基金で購入希望品目をあげ、現在現品の搬入設置等がすすめられています。三月中旬までには全額の購入が終ることと思います。

推進委員会では、三月末日までにはこの事業の最終報告会を計画しています。

この事業の完成によって西小学校の物的整備状況は格段

の向上をみることに、児童、教師、そして学区民一同期待をよせています。

人のためと思う献血
いつかまた
身のためとなる時も
あるかな

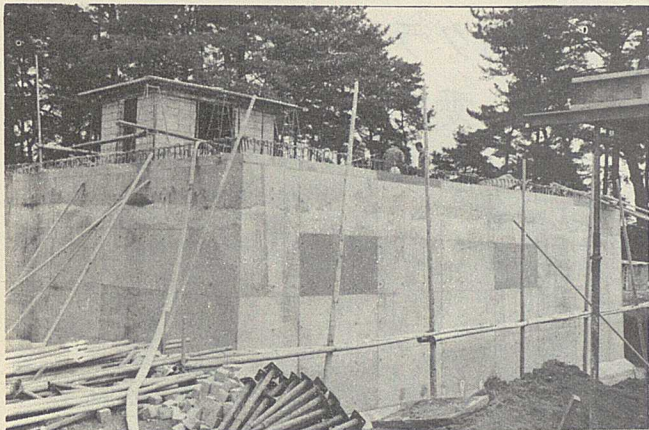
献血のいとやすきこと国のため
いのちさげし昔思えば
（手賀 益子捨次）



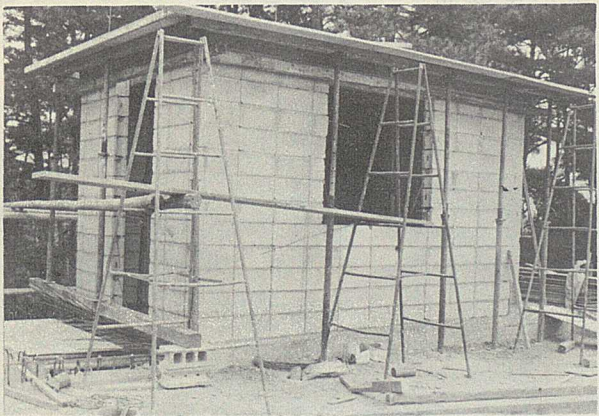
を協力に献血

五月に給水はじめ 中央区の簡易水道事業

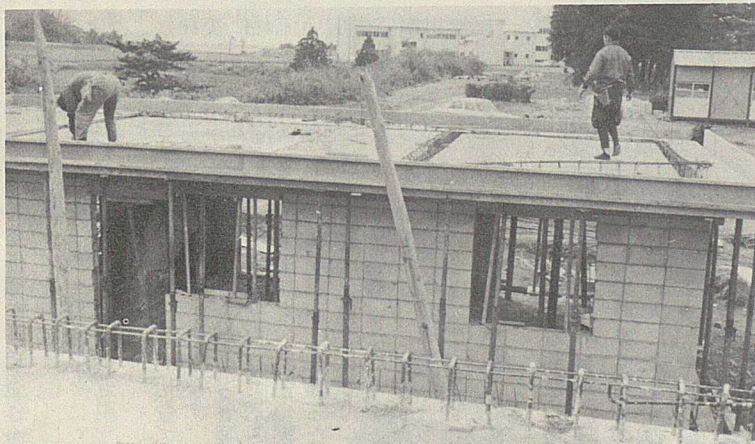
昨年の九月から工事を始めた中央区水道工事は、本管の布設工事が完了しました。
いまは配水場の工事と各家庭の給水工事を行なっており四月に試験給水、五月には給水開始をする予定です。
工事の過程で交通の不便をおかけしてはいますが、もう少しの間のご協力をおねがいします。
ここで、谷島台地に建設中の配水場のもようをお知らせしましょう。



配水池 谷島の台地に建設中です。半地下式のこの配水池はたて9m横12mの鉄筋コンクリートづくりです。この容量は1日で最も水を使う時間（1日最大給水量）の9時間分を貯えられます。



滅菌室 配水池の上部にとりつけられ、衛生的な水を給水するための大事な設備です。塩素滅菌機2台を備えています。



ポンプ室 ここは配水場の心臓部にあたり、発電室・配水ポンプ室・管理室の3部屋があります。1分間に2トンを経水できるポンプ2台が備わっています。正面は西小。

取水井 水道の水源として口径三十五呎で深さ百呎の深井戸です。この井戸に水中モーターポンプ一台を設けて取水します。

町をきれいにしましょう



みんなの協力で
きれいな町に。

町をきれいにするため町をあげてごみの不法投棄の整理にのり出しました。
竹の塙部落でも区長さんをはじめ三十五人のかたがたが荒原神社周辺の不法投棄されないようにしましょう。

ほとくの手

西小三年 永作幸一

ほとくの手はけがをした

ねんごだ

ゼイルちをつければと

先生は、とった

自分の手がいっぱいだ

早くなおりたいなあ



【わたしと共同給水】

手賀地区に二百六十二戸の加入戸数をもって共同給水がはじまった。
保健所からの水質検査にも飲料水として良質最適であり水量も豊富であることからこの共同給水事業が開始されたわけだ。

現在、一日百トン位の水を各家庭で使用されているが貯水槽に一日停電しても使用できる水量は常備されているといふのも気強

12か所の消火栓

中 島 正 雄

以前、水質検査のとき、一部飲料水不適とありがたくな試験結果がでた井戸もありそのほか洪水や、おい等の井戸水を仕方なく使用していた人たちがこれと解消したわけだ。
深井戸からろ過された水を汲み上げ、塩素によって殺菌するため伝染病の心配も家庭用井戸より少ないと

聞いた。

水質が良いからお茶がうまいと言うのを聞けば、酒の味の方が結構なりと思う自分でも、一、二杯のお茶を飲む気になろうというもの。

夏の渇水期に、まだ大丈夫かと井戸をのぞきこみながら庭に水まきなどしたのも今年からは忘れそうだ。

また、共同給水の事業のひとつとして手賀地区に十二か所の消火栓ができたことは特筆すべき大きな収穫だろう。

わたしも昨年まで町の消防団員として仕事していた関係から感じることは、最近各分団にも自動車ポンが配備されるようになり可搬式動力ポンプもますます性能が良くなり、それに貯水槽も年々増設されてはいるが、まだ充分ではない。このような状態のとき、貯水栓ができることは部落民の安心感がひとつ増したことになる。

放水試験の結果も自然圧力で可搬式動力ポンプ程度の能力はあるようだ。
「備えあればうれいなし」の格言通り大事も小事に押える要因となろう。

ぼくらのゆめ



西小 6 年
池 島 つや子

わたしは小さいころから洋服のデザインなどを書くのが好きなので、おとなになったらデザイナーの学校にはいって洋服をつくるのをなりたいと思います。
いま、わたしはミシンなどあまりよくできません。ですからよく練習をして、できるようにしたいと思っています。

洋服のデザインは、いままでになく新しいデザインを書き、みんなに喜ばれたいわたしは、いろいろな国をまわり、どんな服があるかをよく調べて、みんなが、この服ならきれいで、きやすいという服を作ります。

小さな店を持ち、世界じゅうの人に、わたしが考えた服をきてもらうことが夢です。



書道教室
筆をもって安らぎ
のひとつときを。



写真教室 まず風景写真の写し
かたから。



二月から中央公民館の定期講座がはじまりました。
そのもようをカメラポしてみましよう。

定期講座はじまる



園芸教室 家庭園芸の楽しみ方を中心にす
めていきます。

料理教室 第一回はだれでも
できるふだん着の料理でした。



交通災害共済 加入期間が年度くぎりに

四月一日から交通災害共済組合の加入期間が年度くぎりになりました。いままで、共済加入期間は申込んだ日の翌日から一年間でしたが、毎年三月三十一日で期間がきれることになりました。ですから、

(昭和48年度共済加入期間に対する会費額)

加入(共済)期間	一 般	中学生以下
4 月 1 日から	5 0 0 円	3 0 0 円
5 月 1 日から	4 6 0	2 7 5
6 月 1 日から	4 2 0	2 5 0
7 月 1 日から	3 8 0	2 2 5
8 月 1 日から	3 3 0	2 0 0
9 月 1 日から	2 9 0	1 7 5
10 月 1 日から	2 5 0	1 7 1
11 月 1 日から	2 1 0	1 2 5
12 月 1 日から	1 7 0	1 0 0
1 月 1 日から	1 3 0	7 5
2 月 1 日から	8 0	5 0
3 月 1 日から	4 0	2 5

いま加入されている人は、継続加入するときには、切替日から三月末日までにしていたできます。

また、新たに加入する人も同じです。四月一日からはじまる制度ですが、たとえば六月から加



春 本 番

三月も半ばになり春も本番。こどもたちががび田で遊べるのもあと少し……まもなく田うないの季節が始まります。後方のイチゴハウスの中ではまっ赤な実がひと足早い春を告げています。

谷島地内で

わたくしたちのように、夜習いものをしているものにとつては、夜道のひとり歩きは大変ぶっそうです。商店街も近ごろでは早い時間に、真暗ですし、犯罪がおりやすいあります。とくに旧商工会の通りは暗くて危険ですし、玉造に、夜道をねらっている変な男が出るそうです。外燈をふやして、明かるい町にしてください。一町民

外燈をふやして
一町民



入する人は、それだけ会費が安くなります。(別表を参考にしてください) 申込みは役場の町民室でうけていますからご加入ください。この場合、認印はいりませ

(総務課から)

区長に申請を

外灯は、各部落の区長さんの申請にもとづいてとりつけを許可しています。

とりつけが許可されるには多少の条件がありますが、人通りが多いのに暗いところなどは許可になるのが普通です。外灯は、とりつけの費用は、いっさい部落が負担し、町では電気料だけを負担することになっていきます。

ご指摘のように犯罪がおこつてからでは間にあいませんので、区長さんに申請の相談をしてください。

× × ×
× × ×
× × ×

